



オープナー／ 缶オープナー

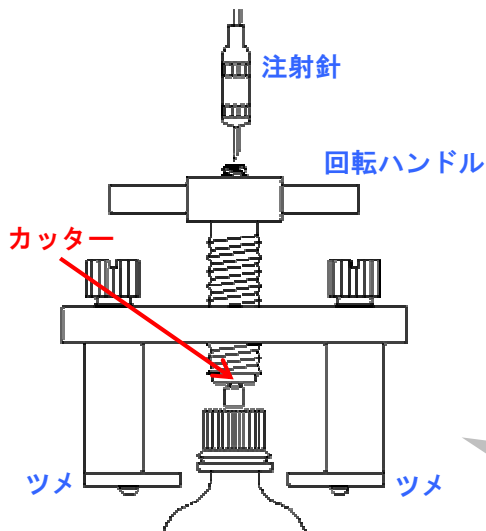
～ 使い方ガイド ～



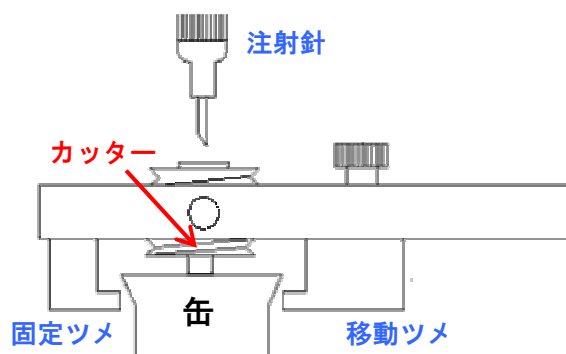
「オープナー／缶オープナー」とは

ペットボトル飲料や缶製品のヘッドスペース部のO₂測定をするために、キャップやフタに穴を開ける補助装置です。オープナーのカッターを利用して穴を開けて付属の注射針を差し込むだけなので、「ガス採集硝子管」と比べても、より簡単にサンプリングできます。

《オープナーの仕組み》



《缶オープナーの仕組み》

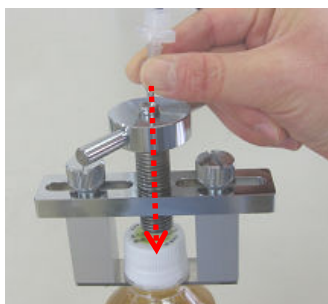


容器内との圧力差があるため、パックマスターと「加・減圧用サンプラー」を併用して測定します。

オープナーの使い方

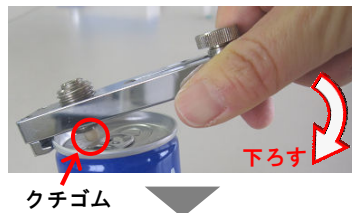


ツメでペットボトルの首を挟み固定したら、回転ハンドルを回してペットボトルのキャップに穴を開ける。

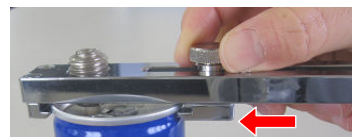


オープナー付属の注射針に付け替え、注射針を差し込んで測定する。

缶オープナーの使い方



固定ツメを缶の端にひっかけ、もう一方の端を下ろしたときにクチゴムが缶のフタと密着するように高さを調整し、オープナーを下ろす。(穴が開く)



移動ツメを移動させ、ネジを回して固定する。



缶オープナー付属の注射針に付け替え、注射針を差し込んで測定する。